

第51号

6月(第2回)臨時会
6月(第2回)定例会
平成29年7月21日発行

町の未来が見えてくる
の 議会だより

いの

●主な内容

6月臨時会

P 2 いの町議会 5 期目スタート

P 6 平成28年度補正予算(第6号)

P 6 鎌田地区雨水対策工事

P 8 議員の意思表示

6月定例会

P 6 平成29年度補正予算(第1号)

P 9 議員の意思表示

P 10 町長の行政報告

P 11 一般質問(議員11人が町政を問う)

議員定数2減・18人の一般選挙による

いの町議会5期目スタート

いの町議会議員紹介

□任期

平成29年6月1日から
平成33年5月31日まで



3 **井上 敏雄**
いのうえ としお
枝川



2 **久武 啓士**
ひさたけ けいし
波川



1 **伊東 尚毅**
いとう ひさたけ
長沢



7 **池沢 紀子**
いけざわ のりこ
枝川



6 **土居 豊榮**
どい とよさか
北山



5 **藤崎 憲裕**
ふじさき けんゆう
天王南



4 **井上 正臣**
いのうえ せいしん
内野東町



12 **山崎 千代**
やまざき ちよ
天王南



11 **岡田 竜平**
おかだ りょうへい
波川



10 **森田 千鶴子**
もりた ちづこ
天王南



9 **森 幹夫**
もり みきお
駅南町



8 **市川 賢仁**
いちかわ けんじ
長沢



17 **筒井 一水**
つつい かずみ
清水下分



16 **森本 節子**
もりもと せつこ
旭町



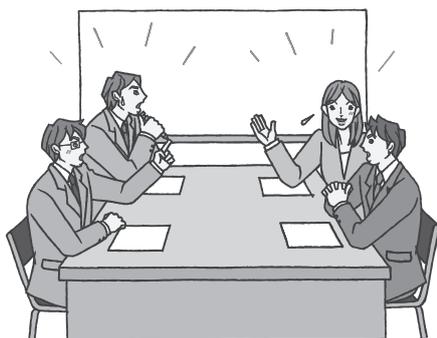
15 **浜田 孝男**
はまだ たかお
勝賀瀬



14 **筒井 公二**
つつい こうじ
上八川丙



13 **山岡 勉**
やまおか つとむ
北内



掲載順序は議席番号順
・番号は議席番号
・氏名下は地区表示



18 **高橋 幸十郎**
たかはし こうじゅうろう
上八川丙

『いの町議会』議員所属一覧

議長 高橋幸十郎

副議長 伊東尚毅

委員 高橋幸十郎
委員 筒井一水
委員 藤崎憲裕

委員 井上正臣
委員 岡田竜平
委員 筒井公二
委員 久武啓士
委員 森幹夫

委員 伊東尚毅
委員 井上正臣
委員 井上敏雄
委員 久武啓士
委員 森千鶴子
委員 山岡勉
委員 山崎きよ

総務文教常任委員会

委員長 久武啓士
副委員長 井上正臣
委員 池沢紀子
委員 筒井公二
委員 土居豊榮
委員 山崎きよ

【常任委員会委員任期】
平成31年6月4日まで

議会運営委員会

委員長 森幹夫
副委員長 岡田竜平
委員 池沢紀子
委員 井上敏雄
委員 浜田孝男
委員 久武啓士
委員 藤崎憲裕
委員 森本節子
委員 山岡勉

◆高知西バイパス整備促進
対策特別委員会
委員長 土居豊榮
副委員長 藤崎憲裕
委員 池沢紀子
委員 井上敏雄
委員 浜田孝男
委員 森本節子
委員 山岡勉
委員 山崎きよ

◆議会広報特別委員会

委員長 森本節子
副委員長 浜田孝男
委員 市川賢仁
委員 井上正臣
委員 岡田竜平
委員 藤崎憲裕
委員 森田千鶴子
委員 山崎きよ

民生環境常任委員会

委員長 市川賢仁
副委員長 山岡勉
委員 岡田竜平
委員 浜田孝男
委員 森田千鶴子
委員 森本節子

いの町議会特別委員会

【議会運営委員会委員任期】
平成31年6月4日まで

建設産経常任委員会

委員長 井上敏雄
副委員長 森幹夫
委員 伊東尚毅

◆水資源対策特別委員会

委員長 浜田孝男
副委員長 筒井一水
委員 市川賢仁

◆仁淀病院運営特別委員会

委員長 池沢紀子
副委員長 森本節子
委員 井上敏雄
委員 岡田竜平
委員 高橋幸十郎
委員 土居豊榮
委員 浜田孝男
委員 山崎きよ

◆公共施設等調査特別委員会

委員長 岡田竜平
副委員長 森幹夫

◆仁淀川広域市町村圏事務
組合議会
議員 井上敏雄
議員 土居豊榮

◆高知中央西部焼却処理事
務組合議会
議員 岡田竜平
議員 山崎きよ

◆いの町消防委員会

委員 市川賢仁
委員 伊東尚毅
委員 筒井公二
委員 藤崎憲裕
委員 森田千鶴子
委員 山岡勉

一部事務組合議会議員等

【特別委員会委員任期】
平成31年6月4日まで

◆仁淀川下流衛生事務組合 議会

議員 筒井公二
議員 森幹夫

◆仁淀消防組合議会

議員 市川賢仁

■議会広報特別委員会からのお願い■

いの町議会議員18人の住所・電話番号は、紙面の都合により割愛いたしました。ご入用の場合は、議会事務局までお問い合わせください。

なお、ホームページには掲載しておりません。

議会事務局 Tel 893 - 1134



私たちは、開かれた議会を目指しています。たくさんの方の皆さんの皆さまが議会を傍聴され、議会に興味を持っていただくように思っています。

第5代いの町議会

議長あいさつ
高橋幸十郎



議長就任に際してごあいさつを申し上げます。

当町では、町村合併後、少子高齢化が進展するなど、時代の大きな転換期を迎えるとともに、南海トラフ地震の発生が懸念されるなど、様々な課題に直面しております。

このような中、議会の果たすべき役割はますます大きなものとなってきており、議員自ら自己研鑽に努め、町民の皆さんの負託に応え、議会としての使命を全うしていかなければならないと考えているところでございます。

このため、執行部と議会が相互に緊張関係を保ちながら協力し、町の発展と町民福祉の向上に誠心誠意努力してまいります。

深いご理解と町政へのご支援をお願い申し上げます。

議 会 日 誌

4月5日(水) 広報特別委員会

12日(水) 吾川郡町村議会議長会定期総会

13日(木) 広報特別委員会

18日(火) 広報特別委員会

21日(金) 建設産経常任委員会

24日(月)～26日(水)

吾川郡町村議会議長会県外視察研修
(島根県、鳥取県)

27日(木) 議会運営委員会

6月5日(月) 平成29年第2回臨時会

6月8日(木) 議会運営委員会

12日(月)～21日(水)

平成29年第2回定例会

26日(月) 高知県町村議会議長会臨時総会(高知市)

29日(木) 仁淀川下流衛生事務組合議会第1回臨時会

〃 高知中央西部焼却処理事務組合第1回臨時会

30日(金) 仁淀消防組合議会第1回臨時会

6月5日

平成29年 第2回臨時会

議案4件が提案され、原案通り可決

平成28年度一般会計補正予算の 専決処分 歳入歳出5,300万円の減額

議案第43号

P6

- 決算見込みによる不用額の減額
- 減債基金への積み立て
1億7,700万円の増額(減債基金残高は39億3,329万円に)

鎌田地区の雨水対策のための ポンプ製作と据付工事の請負契約

議案第44号

P6

- クボタ機工株式会社四国営業所が7,492万円で落札

6月12~21日

平成29年 第2回定例会

議案15件、発議4件が提案され、原案通り可決

平成29年度一般会計補正予算

歳入歳出 1億5,700万円の増額

議案第47号

P6

歳出

○伊野小学校改築工事

約6,500万円の増額

児童の転落・衝突防止のための防護柵の設置
給食コンテナ出し入れのため木製建具を電動シャッターに変更
中央公園からの不審者侵入を防ぐフェンスを高く変更
普通教室に34台、給食配膳室に1台エアコン設置 など



伊野小学校

○神谷保育園耐震補強改修工事

約6,000万円の増額

屋根塗装、フローリング、トイレ改修などと0歳児保育のための改修



神谷保育園

質疑・討論

□平成29年第2回臨時議会

(議案第43号)

平成28年度いの町一般会計補正予算の専決処分の報告及び承認

問 池沢議員

地震火災対策計画、公共施設等管理計画など策定されたものは、議会へ配布しないか。

答 池田町長

今後議会とも情報共有していくよう配布する。

(議案第44号)

鎌田地区雨水対策工事の請負契約締結

問 浜田議員

平成24年の当初の供用時とメーカーが変わったが、台風や豪雨時に管理をしていただいている方々に支障

や混乱が起こらないようにすべきだ。

答 水田土木課長

非常の際の処置ができるように業者に委託する。管理を行っていただく方々への支障及び混乱のないよう非常の際の体制などを周知する。

□平成29年第2回定例会

(議案第47号)

平成29年度いの町一般会計補正予算の議定

問 市川議員

本川総合支所耐震改修事業は、いつ終わるのか。

答 野田本川総合支所次長

工事期間としては12か月をみている。

平成29年12月議会に契約の議案を提出予定。

問 山岡議員

臨時財政対策債が当該年度末で46億9498万円となる。国の借金を地方に肩代わりさせるような手法が現在も続けられており、臨時債が年々増えていくことは、町財政にとって良くないと考えるが。

答 池田町長

臨時債は地方の借金ではあるが、後年度に理論償還として交付税措置されている。町の事業を行う際に、一般財源が不足するケースもあり、臨時債の借入れについては一定やむを得ないところでもあるが、あくまで借金であり慎重に行っていきたい。

問 池沢議員

①伊野小・給食センター建築にあたり伊野南小から伊野小と神谷小・中への給食配送車の荷台部分が、当初予算計上されておらず関連

予算が補正としてあがっている。

どうしてこのようなことになるのか理解に苦しむ。教育委員会の意識改革が必要でないか。
②仁淀川町から給食配送車1トンを借りる。2往復の配送となるが、子どもたちの食の安全のために調理現場との協議は、十分できているのか。

答 藤岡教育長

①業者見積もりに大きな瑕疵が判明した。給食配送車の情報が不足していた。配送車のボディ・アルミの箱がぬけおちていた。
②町栄養士を中心に今後協議していく。

問 池沢議員

①予算執行は、丁寧な説明を行い町民の理解を得るべきでないか。吾北給食センターに配送車は配備(平成19年2月20日納入期限)されている。情報が不足していたとの答弁があつたが、

情報はあつた。

閉ざされた教育委員会でなく他部署などとの情報を共有し、開かれていくようにと再三、再四指摘し続けている。町長の見解は。
②子どもたちの「食の安全」特に、アレルギー食の対応と配送業務に携わる職員などの安全対策は、十分か。
③多額な設計変更(約650万円から、クーラー設置分を引いても約430万円)について問う。以前小学校改修工事で多額な設計変更(950万円)があつたとき、執行部答弁は「平成23年度からは、当初設計時から、より慎重に行っていく」だった。6年経つても当時の答弁は現在も継続しているのでないか。

答 池田町長

①町民の理解を得なければならぬ。配送車については、反省している。業者任せでなく、他職員と情報共有し慎重な審議をしていくべきと考えている。
②食の安全を保っていく。

③当初の段階での慎重審議をすべきで、安易な設計変更をすべきでないと考えている。

今後、出されたものに対して十分な検討を重ね職員一同気をひきしめていく。

問 岡田議員

むささび温泉はオープンして12年が経っている。現在までの修繕料と今後の見通しは。

答 和田吾北総合支所長

平成28年度末までで、2864万6000円だ。今後も、雨漏り修繕などを計画している。

問 井上(敏)議員

伊野小学校の改築工事で、教育長の答弁では、請負金額の1割以内なら次々と変更しても差し支えないとの考えがある。当初の設計段階から、関係者と十分な協議をしていけば変更する必要はない。これは庁内全体にも言えることだ。

また、都市計画と公園、学校・幼稚園建築での認識不足や、他の課との連携・調整不足で、工事の遅延や無駄な経費の支出もある。町長、これらを踏まえ厳しく指導すべきだ。

答 池田町長

言われるとおり追加工事は1割という考え方は捨てるべきだ。また、各課との連携や調整が図られていないと指摘もされた。今後は、工事計画の段階から知恵を集結し、かつ、情報収集を行い庁内で共有して、慎重な審議を重ねた上で事業を執行していく。

議員発議議案

(発議第8号)

公共施設等調査特別委員会設置

提出者 岡田 竜平
賛成者 森 幹夫

【目的】(原文)

公共施設マネジメントの

考えに立ち、持続可能な調整の実現と断続的で質の高い行政サービスの提供のために、公共施設等に対する将来需要を見通した計画的な施設整備や適正配置等に向けた調査及び議論を行い、今後の公共施設のあり方、休・廃止施設等の有効活用、指定管理者制度のあり方について、検討することを目的とする公共施設等調査特別委員会を設置するものである。

【委員の定数】 9人

【委員の任期】 4年間

【期間】

目的達成までとし、議会閉会中も活動することができ。

問 池沢議員

①特別委員会の具体のプロセス及び着地点は。そのための方策は。

②いの町公共施設等総合管理計画との整合性は。

③各常任・特別委員会ですら管理事務調査が行える。

発議の必要性は、どこにあるのか。

④指定管理施設を趣旨説明で大きく取り上げているのは、なぜか。

答 岡田議員

①平成32年度が一つのめどだが、その後も適宜検討する必要がある。方策は設置後、委員会内で検討していく。

②特別委員会としてチェック・要望・提案していく。

③町にとって公共施設の維持管理は特に重要で、専門的に調査・議論していくため。

④例として挙げた。

問 筒井(一)議員

公共施設等調査特別委員会の設置目的の内容を聞くのと、議会に設置されている3常任委員会、総務・民生・産経の委員会、また病院関係では、仁淀病院運営特別委員会など、現在設置されている委員会で議論できる。常任委員会で議論したことが公共施設等調査特別委員会でも議論され、二重に

なる可能性がある。二つの委員会での結論が違う答えになることもあるが、提案者はどのように考えているのか。

答 岡田議員

その考え方であれば仁淀病院運営特別委員会その他委員会も常任委員会で議論できる。だが特別委員会同様に公共施設に関する課題も、重要と考えているので必要ないとは考えていない。

問 筒井(一)議員

いの町議会では、特別委員会の定数は8人で行ってきたが、今回委員の定数を9人にした理由を聞く。

答 岡田議員

今任期から、会派代表者は9人で、議会運営委員会も9人に変更されたので今回提出した委員会も9人が適当であると考えている。

問 筒井(一)議員

公共施設等調査特別委員会の期間が、「目的達成まで」とは、どのように考えているのか。設置の説明の中では、指定管理に関すること、学校関係、病院など様々な公共施設の説明があったが、どの時点が目的達成なのか。

答 岡田議員

目的の詳細は、委員会が設置されたら決めていく内容と考えている。

反対討論

池沢議員

特別委員会の設置によらず常任委員会並びにこれまでの特別委員会で十分対応ができると思われる。議会・町執行部は、情報共有しながら互いに議論をし住民サービスの向上につくすべきだ。

議会は、多数決によるものだが、数の力によら

ず、今後4年間議会がどうあるべきかを真剣に考えて議員それぞれが、採決に参加してほしい。

賛成討論

久武議員

各常任委員会はそれぞれ所管施設を調査研究しているが、もっと横断的に調査研究できるのがこの特別委員会であると思う。各年代によっていろいろな意見があつてしかりで、多くの意見を集約していくことが有効な手段であると考えている。

請願・陳情と意見書

(発議第9号)

日本政府が核兵器禁止条約の交渉に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書

(発議第10号)

ビキニ核被災事件について、日本政府は保管してい

た資料に基づき、全国の元乗組員の実態調査を行い、必要な救済措置を講ずることを求める意見書

(発議第11号)

「加計学園」問題の徹底解明を求める意見書

提出者 山岡 勉

賛成者 井上 正臣

賛成者 森 幹夫

【提案理由】(原文)

国家戦略特区による獣医学部の新設に関し、安倍首相の「腹心の友」が理事長を務める今治市の「加計学園」ありきで事が進められたのではないかとの疑惑が広がっている。

本件に安倍首相や側近から文科省に対し働きかけがあつたとすれば、大問題と言わざるを得ない。

そんな中、6月18日に国会は閉会されたが、安倍政権・与党は国民の全容解明を求める声に応え、たとえ閉会中であろうが徹底解明に向け調査を行うよう、ここに意見書を提出する。

平成29年 第2回臨時会(6月)で議決された議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権 △：議長

	伊東 ひとたけ	久武 啓士	井上 敏雄	井上 正臣	藤崎 憲裕	土居 豊榮	池沢 のりこ	市川 けんじ	森 みきお	森田 ちづこ	岡田 りょうへい	山崎 きよ	山岡 勉	筒井 公二	浜田 孝男	森本 せつこ	筒井 一水	高橋 幸十郎	可否	
発議第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第45号	○	○	○	※	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可

※当事者のため議場退席

平成29年 第2回定例会(6月)で議決された 議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権 △：議長

		伊東 ひさたけ	久武 啓士	井上 敏雄	井上 正臣	藤崎 憲裕	土居 豊榮	池沢 のりこ	市川 けんじ	森 みきお	森田 ちつこ	岡田 りょうへい	山崎 きよ	山岡 勉	筒井 公二	浜田 孝男	森本 せつこ	筒井 一水	高橋 幸十郎	可否	
発議第8号	公共施設等調査特別委員会の設置について	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	●	△	可	
議案第46号	いの町道路占用料条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第47号	平成29年度いの町一般会計補正予算(第1号)議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第48号	平成29年度いの町介護保険特別会計補正予算(第1号)議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第49号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第50号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第51号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第52号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第53号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第54号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第55号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第56号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第57号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第58号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第59号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第60号	農業委員会委員の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
発議第9号	日本政府が核兵器禁止条約の交渉に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
発議第10号	ビキニ核被災事件について、日本政府は保管していた資料に基づき、全国の元乗組員の実態調査を行い、必要な救済処置を講ずることを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
発議第11号	「加計学園」問題の徹底解明を求める意見書	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●	●	△	可	

インターネット中継 <http://www.town.ino.kochi.jp/gikai/index.html>

ライブ配信



配信されている映像・音声を、いの町議会の公式記録ではありません。
会議日程は「会明日程表」をご覧ください。

ライブ配信



配信されている映像・音声を、いの町議会の公式記録ではありません。
会議日程は「会明日程表」をご覧ください。

町長の行政報告



池田町長

伊野小学校2学期から 新校舎で授業を実施

今後は校舎の解体工事、プール・体育館・給食センターの建築工事の着手に向け取り組んでいく。

高知広域連携中枢 都市圏構想

県内の全市町村が、実務者レベルでタッグを組み、圏域全体の経済成長や都市機能の強化、生活関連機能サービスの向上を目指し、平成30年度から連携事業を実施する。

いの町の移住定住 促進について

平成28年度は移住相談253件、移住者は10組17人いる。新たな取り組みとして、お試し滞在施設の整備、土佐市・日高村と連携した移住フェアや移住交流会を企画している。

いの町の観光

平成28年度には、紙の博物館での売店のリニューアル、クレジット対応や野外看板の改修、館内案内チラシの多言語語化、土佐和紙PR動画を作成、町内施設の相互割引券の発行、レンタサイクルをリニューアルした。平成29年度は、まち歩きガイドや、山岳ガイドの備品整備、「お湯めぐり」の広報ツール作成、新たな地域グルメとして生姜焼き街道スイーツ版の開発に取り

組む。

本庁舎サイン・総合案内

2階に誘導サインを試行的に追加し状況を確認している。また1階玄関付近にある案内サインを補整・補足した。

壁面の既存サインは分かりづらいので、階段・トイレなどの案内サインは大きなサイズを目立つところに設置した。サイン表示だけでは案内しきれないことも多いので、1階中央階段付近への総合案内設置を検討協議している。

第10回高知国際版画 トリエンナーレ展

紙の博物館で10月7日から12月3日まで開催予定で土佐和紙国際化実行委員会とともに準備を進めている。この世界的な版画展を「いの町」から盛り上げ発信すべく、地域の皆さんとの連携のもと、入場者1万人を目標に取り組む。

日高村の日下川の 浸水対策について

国土交通省の事業として実施される日下川新規放水路事業について、放水路のルートが大内南の谷地区南側の山中を通るため、地元との協議が行われている。

本体工事は、いの町側は平成30年度着手し平成32年度末完成を目指している。

分水第一発電所改良工事に 伴う残土処理完了

普通自動車142台、大型バス4台の駐車区画と西側にはヘリポートが整備された。今後はグリーン・パークほどこにおける各種イベントの駐車場として活用する。また災害をはじめとする緊急時には、ヘリコプターの離発着が可能となり、地域の防災力の向上が図られた。



トリエンナーレ展審査風景

道路の維持管理 横断側溝の改修計画



市川 けんじ 議員

町の維持管理する道路は町道・農道・林道合わせて1098路線、725.5kmあるが、ポルト固定をされていない横断側溝の数は把握されているのか。

道路はスピードを出して走っているため、重大な事故につながる予測できることから、計画的に改修を進めていくべきでないか。

水田土木課長

管理延長が長い把握していない。

町職員によるパトロールの中で、水路蓋のガタツキ

など、跳ね上げの恐れがないかを視野に入れていく。

現在、新しく横断側溝を設置する場合は、構造基準にのっとり、蓋の跳ね上がり防止などの安全対策として、ポルト固定を施しているが、町内には、ポルト固定していない横断側溝が多くあり、跳ね上がりの恐れが見られた場合には、路線の重要度が高い箇所から順次改修をしていく。

市川議員

重要度が高い箇所から順次改修を進めることはよく分かるが、まず跳ね上げの危険性のある横断側溝の把握が必要ではないか。

修繕箇所が多くて何年もかかってしまえば、事故はなかなか防げない。

グレーチングは1枚で跳ね上がるものが多く、2枚になると重量もあり、跳ね上がる危険性も非常に少な

くなることから、2枚を横のポルトで固定するような応急対策をとって、予算の範囲内で順次改修をしていくことはできないか。

水田土木課長

跳ね上げの危険性のある箇所の把握については、住民の安全な通行を確保する上で必要である。

パトロール結果を蓄積し、事故防止に努める。

ポルトによる応急対策は改修までの一つとして活用させてもらう。

乳幼児健診について 本川地区懇談会での 住民要望を受け、今後 どのように

市川議員

平成29年2月26日本川プラチナ交流センターにおいてごみ分別の説明会に併せて、本川地区懇談会が開かれた。現在は幼児健診はすこやかセンターでしか受けられない。乳児健診は吾北でも行っているので、幼児健診も吾北で開催できない

か、との要望に、町長は吾北での開催に前向きに検討していく、との答弁であった。

合わせて、同じ子育てなのに、なぜ、本川で開催できないのか、との意見に対して、「地域格差」があつてはいけないので本川での実施を検討していく、との答弁だったと思うが、その後、どのように行っていくようにしたのか。

池田町長

ほけん福祉課と関係機関・関係者との調整が整ったので、平成29年7月6日に本川保健福祉センターにおいて実施予定とした。

対象保護者の方へは6月7日に「健診のご案内」を送付している。今後においては、対象児の人数、医師などスタッフの確保や適切な月齢で健診をセッティングできるのか、などの人的、時期的な

調整事項もあるが、保護者の皆さんの思いを尊重していく。

市川議員

今後、乳幼児健診は伊野地区、吾北地区、本川地区で行っていく、と理解してよいか。

池田町長

今後においても、保護者の皆さんと対話を重ね、ニーズを把握し住民の意見を尊重していく。



本川地区での幼児健診

保育料、第2子以降の無料化は 答弁 平成29年度中の実施に向け取り組む



山崎 きよ 議員

平成28年12月議会では、保育料の第2子以降無料化で「約520万円の一般財源での負担増が見込まれる。限られた予算の中で、財政面への影響を考慮しながら優先順位を付け、財源を捻出していきたい」旨の答弁だった。現在、どう考えているか。

池田町長

平成29年度中の実施に向け取り組む。年度当初の予算措置はしていないが、予算執行状況、また平成28年度の決算見込みなどから、財源の確保ができると考え

た。これまでの決算の状況から平成29年度以降も第2子以降無料化ができると考えている。これによって若い世帯が子どもを産み育てやすい環境づくりに取り組める。

給食センターでの 食材の地産地消は

山崎議員

給食センターでの調理が平成31年9月から始まるが、140食と大量になるため、食材の地産地消が後退するのではないか。

藤岡教育長

現在は、町内や県内の野菜を中心に地元業者や生産者に納品してもらい、およそ50%を県内産でまかなっている。

センター稼働後は事前に必要な食材をお知らせし、給食需要を見越して作物を

生産してもらえれば、現在同様の使用が可能となり、地域の活性化にもつながる。

山崎議員

減農薬・無農薬・有機野菜の生産を生産者と契約できないか。

藤岡教育長

生産者の協力があつてのことなので、生産者・関係する道の駅・JAとも協議しながら食材提供の可能性を探っていききたい。140食の食材なので、生産者の全面的な協力がないと、厳しいものがあるのではないかと考える。



地元食材を使った学校給食

伊野幼稚園の 伊野中央公園の時間占用

山崎議員

伊野幼稚園は、伊野中央公園と隣接しているため、不審者など安全面で保護者から不安の声が上がっている。そこで園児が登園している時間帯だけ、幼稚園が公園を占用できないか。

藤岡教育長

伊野中央公園は、都市公園法に基づく街区公園であり、近隣の居住者の利用に供する目的で整備されているため、長期間の専属的な占用は考えていない。

山崎議員

周辺住民の理解があればできるのではないか。

藤岡教育長

行事関係の一次的な占用に関しては、許可・承諾を得て、利用していただいている。今後においては関係課とも中央公園の利活用について議論を深めていきたい。



伊野幼稚園

平和首長会議の 加盟自治体として

山崎議員

平和首長会議に町は平成23年に加盟している。どこまで運動を広げていくか。

池田町長

これまでは「原爆パネル展」への後援として庁舎スペースの貸し出しなどをしてきた。今後は核兵器の廃絶をはじめ、飢餓・貧困・難民・人権・環境などの諸問題に近隣市町村との連携も踏まえ、平和に向けた運動に取り組んでいきたい。

就学援助の入学前支給を！ 防災対策 オリジナルの婚姻届と出生届



森本 せつこ議員

就学援助は、児童・生徒の家庭が生活保護を受給するなど経済的に困窮している場合、学用品や給食、修学旅行などの一部を市区町村が支給し、国がその2分の1を補助する制度。「ランドセル等新入学児童生徒学用品費」について、入学前支給を可能にするための対応は。

山崎教育次長
新入学学用品費の支給額については国が要保護児童生徒援助費の単価を見直し、引き上げたことを受け、町でもそれに合わせて

単価を引き上げ、平成28年度支給額の2倍にあたる援助費を支給することとした。

町としては、国が交付要綱を一部改定し、入学前に支給した新入学学用品費も補助対象としたことと、全国、また、県内においても、就学援助費の入学前支給の実施予定がある自治体が増えはじめていると聞いているが、課題もあるので他市町村の実施方法も参考にしながら、さらに議論を深めたい。

自販機設置及び 災害協定の推進

森本議員

災害時における避難所や病院などのお湯など飲料の確保のための災害対応型紙カップ式自販機設置及び災害協定の推進状況は。

筒井総務課長

町では災害時に備えて各種団体と災害協定を締結している。災害対応型紙カップ式自販機については平成27年の関東豪雨災害でも避難所の方から冷たい飲み物が無償提供されたことや、乳児のミルク用にお湯が使用できたことなど、非常に好評であったと聞いている。

町では平成27年5月19日に、四電エンジニアリング(株)と協定を締結している。町有施設では本庁舎2階と3階、仁淀病院に1基ずつ計3基設置しており、冷水・温水の提供が可能だが、電源を喪失した場合は常温の水となる。災害時に町に3600ℓを優先的に提供いただく協定内容となっている。

ヘルプカードの 導入、推進

森本議員

「ヘルプカード」は、障がい者や妊婦など困った場面で周囲の手助けを必要とする人が携帯し、外出時や災害時などに緊急連絡先や必要な支援内容を伝えるのに役立つ。東京都が標準様式を定めたことを契機にその反響が全国に広がっている。町でも導入、推進はできないか。

渋谷ほけん福祉課長

「ヘルプカード」を提出することによって支援が必要なこと、また、支援してもらいたい内容が分かるようになってきている。高知県内では県立療育福祉センターで配布している。県障害保険福祉課としては、他県の情報などを収集しながら前向きに検討を重ねているという状況で、町では「ヘルプマーク」の

啓発を行い「ヘルプカード」についても導入に向けて積極的に進める。

いの町への愛着を 深めるために

森本議員

松山市は先ごろ、入籍と出産をお祝いする気持ちをこめてオリジナルの婚姻届と出生届を作成した。いずれもピンク色や黄色を基調とした明るいデザインで、松山市を象徴する松山城や道後温泉本館、坊ちゃん列車が描かれている。町でも取り上げてはどうか。

池田町長

本人の希望があれば費用負担を伴うが、表彰状に使用する上質紙による婚姻届受理証明書を渡しており、結婚式の披露宴会場などに飾られるケースもある。お祝いの言葉も添えられる。今後においても、引き続き受理証明書を和紙で作成するなどオリジナルを検討する。



本庁のウォーターサーバー

伊野中央公園を校庭としての利用へ 答弁 今後、議論する



岡田 りょうへい 議員

改築中の伊野小学校南側に、伊野中央公園がある。このたび、都市計画法のもと、地域住民が自由に入出りできる都市計画公園として、住民の合意を得て整備されたのは理解している。その伊野中央公園に対し、伊野幼稚園関係者・伊野小学校関係者、地域住民から、校庭として利用できないかとの声があがっている。

が、国土交通省から違法ではないと認められた事例がある。一方、伊野中央公園の整備の検討段階では、校庭として利用できる選択肢はなかった。この場所は改築工事前まで、校庭として利用されていた経緯もある。今後、伊野中央公園を園庭・校庭としての利用に向け、検討はできないか。

岡村管財契約課長

小学校の改築計画に伴い、周辺住民への説明会、都市計画審議会など、公園区域の変更などにおける手続きを実施し、都市公園法に基づく街区公園と位置付けられ伊野中央公園が整備された。

これまでの過程からすると、伊野中央公園を校庭としての利用はできない。だが今後、周辺住民・町民全体の方々と議論する。



伊野中央公園。左側が改築中の伊野小学校

伊野中央公園の管理体制は

岡田議員

放置ごみ・砂場の猫のフン・駐輪の仕方の問題が起こっている。対策は。

岡村管財契約課長

この公園は町が管理をしているので、ごみは町が収集する。今後、ごみの放置禁止看板などを設置する。砂場は衛生上の理由でブルーシートをかけているが、今後は砂場を設置しない方向だ。駐輪場は公園南出入り口付近で、現状を維持する。

いの町議会議員選挙

岡田議員

投票率過去最低（57.07%）への所見は。

関家選挙管理委員長

町民に身近で、関心の高い選挙だった。

投票権の行使しやすい環境づくり

岡田議員

選挙管理委員会は、十分な調査・研究ができていない。改めるべきだ。

- ①市街地には、一度も投票に行つたことのない方も多いようだ。身近なショッピングセンターに、期日前投票所の設置はできないか。
- ②中山間地には、高齢のため投票に行きたくても行けない方がいる。車に投票箱を設置し、中山間地まで移動する期日前投票車両の導入はできないか。

関家選挙管理委員長

- ①他市町村の事例も多くあ

るようなので、もう一度勉強する。

②投票所までの送迎バスの運行も含め、先行事例を参考に積極的に勉強する。



投票箱は、車の中に置かれている



移動式の期日前投票車両

バス路線は残せるのか

……中山間住民の生活を守れ……
免許証返納者の移動手段支援を



井上 正臣 議員

進行する高齢化と人口の減少は、町内を運行しているバス乗車への減少となり、特に本川、吾北地域での公共交通であるバス運行の経営に大きな影響と廃止路線への不安を抱えている。現在、本川地域は嶺北観光自動車、吾北地域は、北部交通が、合わせて約270人の住民の生活をバス運行で支えている。

町は北部交通に、平成29年度に約680万円を補助金として予算化しているが、バス路線を維持していくとすれば、補助金の増額は避けられない。

住民の移動手段に必要不可欠なバスの運行を残す施策は考えているのか。

また、高齢者のドライバー事故の事前防止対策として、免許証の自主返納者が増加傾向であるが、中山間地域で暮らす住民にとっては、移動手段の制限を抱えることから、バス運賃の一部支援、デマンドバスの無料化などの支援はできないか。

池田町長

現在運行されている公共交通のバス運行には、多額の費用がかかっている。

町として、バス会社に対しては決算などを確認し、国や県の補助金、運賃など利用料収入で賄えない部分に関して基金などを利用し補助をしている。

現在の利用状況、人口減少などを考えると、公共交通の維持に関しては厳しい

状況が予測されるが、現在のところ、バス会社からは運賃の値上げやバス路線の統廃合の話は何っていない。

免許証返納者への対応は、近隣の市町村で、路線バス運賃補助を実施している自治体などもあるが、財源などを考慮した上で、地域振興策につながる公共交通の利用サービスを前向きに検討したい。



北部交通バス

老朽水道管の

交換を急げ

井上議員

厚生労働省、日本水道協会の水道管の更新基準の初期設定値年数、いわゆる耐用年数を40年としているが、現在、町内でこの耐用

年数を超えている水道管はどれくらいあるのか。

また、近年の水道管破損事故はあるのか、維持管理の漏水調査はどれくらいの頻度で実施しているのか。

人口減や高齢化は水道利用量の減少につながり水道料金の収入の減少となるがその一方で古い水道管の交換には多額の費用が必要ではないかと考える。

安定した水道事業を指す上において、維持管理費用の捻出などの中・長期的事業計画はどのようなものか。

川村上下水道課長

水道施設の、いの地区配水池は容量比率で全体の約44%が耐震化しており、現在進めている北山・大国山配水池統合事業で整備する新配水池も耐震性を備えるものを設置としている。

水道重要管路の耐震化は約19%で、口径50mmの更新時期にあたる老朽配管は、枝川地区を中心に約16kmある。

近年の水道管の漏水修繕

は、配水管・給水管合わせて年間平均約130件程度あった。

漏水調査は老朽管の多くある伊野・枝川地区において調査をしている。

その他の地域は、施設の稼働率などを調査し、漏水の可能性があれば適宜調査を行っている。

水道事業会計の中・長期的な見通しは、施設などの老朽化に伴う更新投資の増大、人口減少などに伴う料金収入の減少などで近年の事業会計が赤字となっており、現状では経営環境は厳しいものと理解している。



北山上水道貯水池工事始まる

今後は、徹底した効率化、経営健全化を目指し、平成29年度には、水道ビジョンに基づいた経営戦略を策定する予定だ。

移動投票場の設置

質問Ⅱ巡回型投票カーの導入はできないか
答弁Ⅱ選挙管理委員会に積極的な議論を期待する



筒井 一水 議員

合併時には、投票所の数は本川地区5か所・吾北地区22か所・伊野地区22か所があったが、平成19年に吾北地区の投票所の削減があり11か所に統合、28年に妙見共同作業所が復活し現在吾北地区は12か所の投票所で投票を行っている。

中山間地区の高齢者の方は、投票に行きたくても投票所が遠いため、行けないのが現状である。巡回型投票カーの導入も含めて今の現状を町長はどのように考えているのか。

池田町長

高齢者の方の移動手段は

大変厳しいものがあると実感している。

中山間にお住まいのお年寄りの方は、投票所に近所の方などの車に乗り合わせで行かれたり、期日前では、病院の帰りに期日前投票所に行ったケースが多くなっている。

中山間地域においては、投票所への移動が困難な状況も多くみられることから、車を使用した巡回型の投票所を導入することも、投票率の向上や有権者の利便性向上に向けた方策の一つと考えている。

期日前投票所までの送迎バスの運行や、ワゴン車での巡回型投票カーの導入ができないか選挙管理委員会に積極的な議論を期待する。

筒井議員

吾北・本川地区に限らず伊野地区の高齢者の方にとっても、期日前投票所の設置されている場所に行く

ための移動手段がなく大変苦労している。

町長の言われる期日前投票所までの送迎バスの運行には、多額の費用がかかると思われる。

ワゴン車での巡回型の投票カーの方が安く導入できると考えられる。

町として、巡回型の投票カーの導入を選挙管理委員会に進める考えはないか。

池田町長

送迎バスに対してどれぐらいの費用があるのか、巡回型の投票カーの導入にすればどれぐらいの費用がかかるのか、また、ワゴン車の必要台数も含めて調査していく。

町としても選挙での与えられた権利の行使を移動手段がないので行けないといったことはあってはならないと思っているところで行政としてできる限りの投票に関する支援をさせていただきます。



巡回型投票カー(イメージ)

宇治川流域の安全・安心は確保されつつあるか



浜田 孝男 議員

国土交通省と県は平成29年5月26日付で宇治川を「水位周知」を行う河川に指定した。

この指定により、
・氾濫危険水位などに到達した場合、水位到達情報を発表。
・必要に応じて水位到達情報を一般に周知。

・ハザードマップの基礎となる洪水浸水想定区域を公表（詳細については現在検証中）。

これにより、流域の方々のおお一層の安全・安心が確保されつつあると確信しているが、考えは。

池田町長

水位周知河川は、流域面積が小さく洪水予報を行う時間的余裕がない河川で、対して仁淀川は「流域面積が大きい河川」で「洪水予報河川」となり、いずれも氾濫した場合、流域住民に重大な損害を与える河川となる。

県内で多くの中小河川がある中で、氾濫や決壊した場合、特に大きな被害が予想されるということで、今回、宇治川が水位周知をする河川として指定されたもので、その点は重く受け止めている。

周知方法などは、今後、国・県・町の役割に応じて対応していく。

なお、平成26年台風12号災害への対応は、同規模降雨での床上浸水解消を目標に、国・県・町それぞれが連携しながら、平成27～31年度の5か年で、ハード・

ソフト対策に取り組んでいく。

53万2000地域となったと発表した。



町道八代線の冠水

県の進捗状況と町の状況は。

筒井総務課長

平成29年度中に町では、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）の調査が完了する予定。

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）は、来年度の平成30年度から調査に入り、平成31年度までに調査完了の予定と聞いている。

土砂災害防止法の趣旨は、主にソフト対策として、危険な箇所を知らせ、避難行動につなげることにあります。

土砂災害警戒区域指定は

浜田議員

国土交通省は平成29年5月28日、がけ崩れや土石流の危険がある全国約67万地域のうち、重点的に対策をとる「土砂災害警戒区域」の指定に必要な都道府県の基礎調査が終わったのは、2016年度末時点で、8割の約

道の駅「土佐和紙工芸村」付近の整備を

浜田議員

道の駅「土佐和紙工芸村」付近では、高知県中央西土木事務所の景観に配慮したガードレール工事も着々と

進んでいるが、河川への張り出し部の新たな設置や旧国道部の山切りによる展望台の新設などを計画し、仁淀川へ来られた方々へ旅の思い出づくりに努めないか。

川崎産業経済課長

国道部の山切りによる展望台の新設の案の方が駐車スペースの確保も可能で、国道横断の危険性を減らすことができるので適切ではないかと思う。

関係者との協議や、財源確保も探してみる。



道の駅「土佐和紙工芸村」付近

教育費負担軽減

質問Ⅱ教育費の保護者負担軽減を
答弁Ⅱ決算減を考慮し軽減を図る



山岡 勉 議員

以前から、小中学校で使う教科書の補完教材は、公費で賄うべきと求めています。

保護者の負担軽減の観点から公費負担の拡充を求めるところで、一部公費負担

初年度からは児童・生徒も減少し、決算額はここ8年で62万2000円の減となっている。

決算減分をさらなる軽減に充てるべきだ。

池田町長

児童・生徒数の減少により、教材費一部公費負担の決算額は減となっている。平成30年度には、軽減初年度並みの予算額の計上を行い、児童・生徒の減少による決算減分を、保護者の負担軽減に反映させたい。

いの町立小中学校児童・生徒数推移(人)

	小学校	中学校	合計
平成21年	1,201	649	1,850
平成22年度～平成28年度は略			
平成29年	956	426	1,382
増減	△245	△223	△468

教材費公費決算額(円)
(小学校1,000円/人 中学校2,000円/人)

	小学校	中学校	合計
平成21年度	1,225,000	1,298,000	2,523,000
平成22年度～平成27年度は略			
平成28年度	973,000	928,000	1,901,000
増減	△252,000	△370,000	△622,000

町活性化に向けアクションを

質問Ⅱ住宅リフォーム助成事業の実施を
答弁Ⅱ防災・耐震に重きを置いて



本庁舎

山岡議員

地域活性化を促し、助成額の10倍・20倍の経済効果をもたらすともいわれている。

幅広い町内業者の仕事づくり、同時に住民の皆さんの生活環境の向上につながる。

まさに一石二鳥の取り組みではないか。

座して衰退を待つことになつてはいけない。

地域経済の活性化、その

足掛かり・起爆剤として早くに取り組むべきだ。

池田町長

事業の実施によって、地域経済の活性化や生活環境の向上に寄与するところもあるとも考える。

しかし、個人財産への公費助成となり、公平性・公益性の問題や格差の拡大などが懸念される。

当町は、防災や耐震に重きを置いた施策を遂行して

いる。

町活性化に向けた方策については、庁内で議論も重ねていきたい。

子育て支援こそ

若者定住の一策

山岡議員

町長は、保育料第2子以降の無料化を公約としている。教育費の負担軽減にも取り組み「子育て一番の町」を名実ともに進め、若者定住・移住政策推進の一策とすべきだ。

池田町長

近年の女性の社会進出、共働き世代の増加により、子育て支援策へのニーズは高い。

町は「いの町子ども子育て支援事業計画」の理念に基づき、各種施策を展開している。

また、保育料の軽減に向けては、第2子以降無料化の早期実施に向けて、関係部署と連携し協議を行っている。

第2子保育料の無料化は今年12月を予定 認定こども園移行を枝川・吾北両園で検討



井上 敏雄 議員

町は、合併から今日まで530人以上も人口が減少。少子高齢化も一段と進むことは、社会・経済の活力をそぎ、社会保障制度の維持を困難にする。

そのため、若者世帯が安心して子育てしやすい町とし、他の地区の若者呼び込むためにも、決断は今だ。

池田町長

第2子以降の保育料無料化を12月実施に向け早急に取り進む。手順は、早ければ6月下旬に教育委員会会議を開催。その後、7月ご

ろに総合教育会議で協議・調整を図っていく。

8月に庁内協議を行い、総務文教常任委員会に状況報告を行う予定である。

9月議会に補正予算案を提案する。議案が可決となれば教育委員会で協議し、幼保両園の保護者に周知を図る。その後、システムを変更し、対象児の抽出などを行い実施となる。

幼保一体化を図れ

井上議員

保育園入園は、保護者の就労の制約があり、女性の活躍社会をと言いつながら、これでは就職活動もままならない。保護者就労に関係ない幼保一体化を目指せ。

池田町長

保育園入園は、保護者の就労問題がある。就職活動を理由に入園する場合は、

入園承諾期間が3か月となり、保護者には非常に短期間となるなど制約がある。そこで、認定こども園が幼保の機能を併せ持ち、柔軟に子どもを受け入れる施設であるため、枝川・吾北各幼保両園において、認定こども園への移行を検討している。

利点は、3歳児以上は保護者の就労状況に関係なく同一施設に在籍可能であり幼児や保護者の負担は軽減される。また、育児相談の実施、一時預かりなど地域の子育て支援の場として、役割を果たすための事業を実施することが必須であり、さらなる子育て支援の充実が図られる。



枝川幼稚・保育園

ただ、3〜5歳児は幼保両園の各クラスが合同となるため、幼稚園児には集団が大きくなり、環境の変化を伴うこととなる。

その準備段階で教育・保育課程に作り替え、指導計画や月案などを県の指導を受けながら、1年かけて整備することとなる。

その後は、保護者への十分な説明を行い、理解を得ることができれば、順次移行に向け書類整備、環境整備などを行うこととする。

総合案内所を 早急に設置

井上議員

総合案内所を早急に設置し、住民サービスの向上を。

池田町長

総合案内所は、1階中央階段付近への設置を計画している。現在、総合案内に必要なパソコン類の機器用品などを内部調整している。

まずは、内線工事後、暫定的に早急に設置を行う。

また、現在、庁舎内の各課への誘導表示を、今後もし、簡単に効率的で分かりやすい表示ができるか研究し、住民サービスの向上に努める。

その他の質問

- ・町中心市街地活性化構想への対応は
- ・高知西バイパス沿いの枝川地区に直販所・観光案内施設・休憩施設などの整備の検討をすべきでは
- ・業種別町内業者優先の整合性は（公共工事・印刷業者・その他納入業者）ふるさと納税制度への積極的対応で自主財源確保と地域活性化を目指す
- ・ムササビ温泉の経営改革に取り進むべきだ
- ・いじめ問題への町教委と学校の対応は適切か
- ・菊池学園・菊池寺子屋と教員の異動の関係は
- ・他の自治体と連携強化の山岳観光への取り組みは
- ・耐震診断請負契約に関する事項の改正を
- ・予定価格の事後公表を

改築される伊野小学校のプール、 体育館を住民は使用できないか



森田 ちづこ 議員

伊野小学校改築工事は順調に進み、完成検査が完了後、夏期休業中に旧校舎からの引越し作業を行い、2学期から新校舎で授業が実施されることだが、プール、体育館を住民は使用できないか。

藤岡教育長

新校舎北側に鉄筋コンクリート造りで、1階がプール、2階が体育館を建築する。平成31年7月に完成予定である。プールは大プールで6レーン、体育館はバスケットコートが1面、バレーボールコートが2面取

れる。完成後は、体育館は社会体育の普及、振興を図れるように団体への開放を行うが、プールについては、現在のところ学校の授業で使用することとしている。

天王が陸の孤島と ならない方策

孤立した際の町道は

森田議員

平成26年の台風12号で県道高知土佐線が冠水し、天王は陸の孤島となった。あれから3年経ったが「奥田川」の河川改修は進んでいるのか。

池田町長

天王地区周辺の県道高知土佐線は、大雨により奥田川水位が上昇し内水が排水できなくなった際に県道が冠水し、通行できない状態になることがたびたび発生している。

県中央西土木事務所は、内水を奥田川・仁淀川に速やかに流すため奥田川改修計画が天王橋まで計画されており、河川改修が完了することで、上流部の浸水被害も軽減できるので、その後の状況を検証したいと言っている。町としては、天王地区の命の道となる迂回道として、町道芳ヶ曾線道路改良工事を随時進めている。

森田議員

- ①天王橋までの奥田川の河川改修の完了はいつになるのか。
- ②現在の状況で平成26年級の降雨があった場合、天王は陸の孤島になる恐れはないのか。
- ③天王地区が孤立した場合の道となる町道の改良は現状でいいのか。

水田土木課長

- ①現在、予算の範囲内で下流から順

次施工しており、事業完了年度は現時点では公表できないと聞いている。

②河川改修は継続的に施工してきており、延長350mの河川改修が終了しているため、治水安全度は高まっているが、河川改修の早期完了について、高知県に要望していく。

③町道芳ヶ曾線は、道路幅員が狭小である部分がまだまだあると認識している。今後は地区と協議しながら事業を進めていきたい。

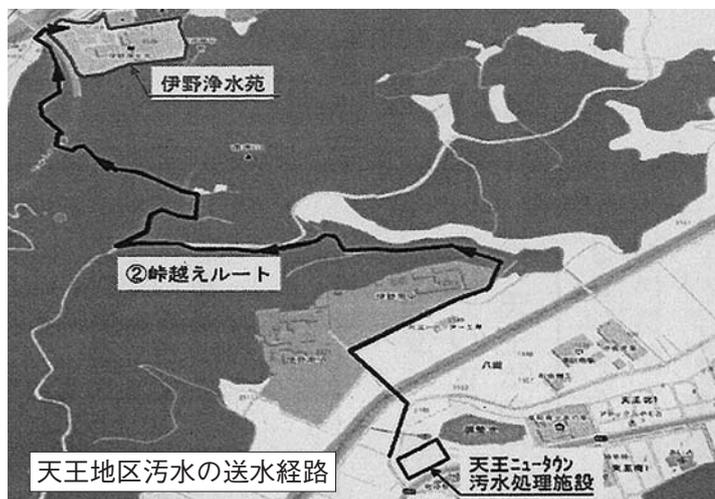
天王の汚水をなぜ 浄水苑に統合するのか

森田議員

天王地区の汚水を、町道音竹・八田を経由して、伊野浄水苑に接続することであるが、マンホールを埋め込み、大型ポンプで圧送して峠を越して汚水を送らなければならない。天王の住民に説明会を行うべきである。

川村上下水道課長

平成26年天王地区区長会に説明し了承をいただき、回覧を配布した。平成29年7月に天王地区の理事会で説明を行う。



間違った政治手法だ 決算余剰金は、財源ではない



池沢 のりこ 議員

ニーズがあると考えられる」と八田保育園（以前から、保護者要望がある）において0歳児保育の対応ができる設計にしないか。

池田町長

①町長公約の時間外保育時間延長は。

3月議会で町長が突然表明した神谷保育園（30分繰り上げて7時からとする）だが、6月1日には、7時から利用はなかったが、現在、利用はあるのか。

他保育園はどうするか。

まさか、神谷保育園だけの30分保育時間延長を公約として大きく掲げたのか。

②さらに神谷保育園の耐震補強改修時に、0歳児保育の対応ができるようにするとのことだが、耐震のため改築予定の2園、川内保育園（新興住宅地があり、

確認する、毎年5200万円の財源はどこにあるのか。

町長の公約実現は、町民2万4000人のことを考え財源を確保し、計画的に行うべきでないか。

池田町長

平成28年度決算での余剰金が億を超えるので、当初予算に計上できると考え決心した。

枝川山地・灌水事業

池沢議員

枝川山地（北浦）における灌水事業を町としてどのように取り組むか。

いかに水を確保し、農地保全を図り、農業収益を向上させるか。農業後継者が安心し安定した農業経営が可能となる政策を推進しようとしているのか。

池田町長

生姜栽培が盛んだが、山間地での水の確保が難しく耕作に影響している。要望があり、取水施設とパイプラインの整備を国の補助事業でできないか検討中だ。

水田土木課長

水の確保については、池ノ谷川付近の地下水が最善だと考えている。

7月ごろをめどに関係者と協議したい。慣行水利権など様々な課題を地元とじっくりと話し合っていく。

浸水対策

「安心して暮らしたい」

池沢議員

昨夜も大雨により、安心して眠れなかった。枝川地区の浸水対策取り組み状況は。

池田町長

国は、平成29年度からポンプ増設本體工事に着工、平成30年度末に完成。県は、天神ヶ谷川約90m間の家屋移転を含めた用地買収に着手、平成31年度末完成。

国道33号を横断する水圧函路事業は、平成29年度から国が工事を着工している。

実績水深（ここまで浸かった）の標示板整備（平成30年度まで）や建築指導

条例（枝川地区で新築住宅に対し、居室の床の上面を一定の高さ以上に規制する）制定に向け検討中だ。

また、現在ポンプ場2か所の用地買収を進めている。他箇所事業は、平成29年度詳細設計を完了させ、平成30年度から工事着手していく。

その他の主な質問事項

- ① いじめ・不登校
- ・ 子どもの笑顔を守るための関係機関の連携と課題は
- ② 町行政のあるべき姿
- ・ 住民サービスの向上
- ・ 事務処理方法
- ・ 苦情処理に対する専門家の導入・配置を求める
- ・ 安全・安心を確保した住民サービスの充実を
- ・ 開かれた教育行政を
- ・ 制度改正後の教育委員会の取り組み状況と課題は
- ③ 里帰り期間中の預かり保育実施を町立保育園でしな
- いか
- ④ 町政懇談会は、飲酒を伴わず、町執行部全体として公平に計画的に行うべき

いの町議会だより表紙などに掲載する写真を募集します

応募資格：いの町在住の方

注意事項：撮影場所はいの町内

白黒・カラーとも可

オリジナルの未発表のもの

締め切り：1月、4月、7月、10月の5日

応募方法：メールによる応募

gikai@town.ino.lg.jp

詳細はいの町議会ホームページをご覧ください



氷室まつり・氷出し登山隊(平成29年氷残量128.8kg)



傍聴者の声

・50代の男性から以下のようなご意見をいただきました。

諸般の報告などについて傍聴者に資料がなく分かりませんでした。傍聴

者にも資料の配布をお願いします。



「議会だよりいの」は、
資源保護のため再生紙
を使用しています。

議会を傍聴してみませんか

町民の皆さまの暮らしにかかわる施策などが決められる大切な議会です。

9月定例会は、9月初旬にいの町役場本庁舎で開催の予定です。

発行

高知県いの町議会

TEL 088-893-1134

FAX 088-893-1125

発行人 議長 高橋幸十郎

編集 議会広報特別委員会

印刷 (株)高知新聞総合印刷

皆さまのご意見をお寄せください

TEL 088-893-1134 FAX 088-893-1125

Eメール gikai@town.ino.lg.jp